

3億1,037万円を追加補正 総額74億1,125万円となる

一般
会計

農業振興や
生活安全費
などに

質 疑

補正の主なもの

● 一般会計補正予算の主なものは、	
・ 情報管理業務委託料	229万円
・ 新型インフルエンザ対策事業	100万円
・ しらかが園芸担い手	
・ チャレンジプラン支援事業補助金	1513万円
・ 水頭地区ため池等整備事業計画調査委託料	420万円
・ 戸籍総合システム導入委託料	9607万円
・ 救急医療施設整備整備支援事業	2000万円
・ 住宅用火災警報器共同購入事業補助金	1092万円
	などです。

● 財源は、国県支出金、諸収入や繰越金などで対応します。

平成21年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	3億1,037万円	74億1,125万円
特別会計		
下水道	1,160万円	10億5,643万円
国民健康保険	131万円	15億 325万円
企業会計		
白鷹町立病院 資本的支出	2,040万円	1億2,289万円

議員 情報管理業務委託料の内容と委託先をどのように考えているか伺います。

当局 町の重要な資料をデジタル化し、町のホームページに掲載するものです。委託先は、町の行政システムなどに精通しているアルカディア財団を予定しています。

議員 農業振興事業について、内容を伺います。

当局 園芸拠点施設長寿命化支援事業は、JAに補助するもので、野菜や果物の箱詰め機械更新や選果ラインの整備などを行うものです。

また、しらかが園芸担い手チャレンジプラン支援事業は、枝豆を洗浄するライン整備やパイプハウスを整備する時に、それぞれ3分の1を補助するものです。

議員 戸籍総合システム導入委託料の内容を伺います。

当局 現在の戸籍事務は、手書きやタイプライターで和紙に記載し、証明書の発行も複写機使用のため、時間と手間を要しています。

戸籍総合システムはコンピュータで処理するもので、事務の効率化や省力化により、住民サービスの向上が期待できる事業です。

条 例

新しくなること

■ 乳幼児医療給付事業を「子育て支援医療」に

山形県医療給付事業補助金規程の一部改正により、乳幼児医療給付事業が「子育て支援医療」と名称が変わります。

給付対象者に、6歳から12歳まで加えた助成（入院のみ）となるため、白鷹町医療給付事業に関する条例も改正されます。



申請窓口は町民課 国保医療係